

品番 HH4462EP

お客様へ

このたびは、パナソニック製品をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。
取扱説明書をよくお読みのうえ、正しく安全にお使いください。
ご使用前に「安全上のご注意」（1 ページ）を必ずお読みください。
この取扱説明書は大切に保管してください。
施工には電気工事士の資格が必要です。必ず、電器店、工事店に依頼してください。

上手に使って上手に節電

安全上のご注意

必ずお守りください

人への危害、財産への損害を防止するため、必ずお守りいただくことを説明しています。

■誤った使いかたをしたときに生じる危害や損害の程度を区分して、説明しています。



警告

「死亡や重傷を負うおそれがある内容」です。



注意

「傷害を負うことや、財産の損害が発生するおそれがある内容」です。

■お守りいただく内容を、次の図表示で説明しています。



してはいけない内容です。



実行しなければならない内容です。



警告

■異常を感じた場合は速やかに電源を切る

■器具を改造したり、部品交換をしない



異常が収まったことを確認し、電器店またはお客様ご相談窓口にご相談ください。

必ず守る



火災、感電、落下によるけがのおそれがあります。

分解禁止

■スイッチ操作のひもなどに無理な力をかけない



落下によるけがのおそれがあります。
●引きひもにぶらさがったりしないでください。

禁止



注意

■照明器具には寿命があります。設置して10年経つと、外観に異常がなくても内部の劣化は進行しています。点検・交換してください。



点検せずに長期間使い続けるとまれに火災・感電・落下などに至る場合があります。
●1年に1回は「安全チェックシート」に基づき自主点検してください。

必ず守る

■器具の取り付け、取り外しは電器店、工事店に依頼する

■ランプ交換、お手入れの際は、壁スイッチをオフにする



火災、感電、落下によるけがのおそれがあります。

必ず守る



通電状態で行うと感電の原因となることがあります。

必ず守る

■点灯中や消灯直後のランプやその周辺にさわらない

■温度の高くなるものを器具の真下に置かない



やけどの原因となることがあります。

接触禁止



火災の原因となることがあります。
●器具の真下にストーブなどを置かないでください。

禁止

施工説明

安全上のご注意

必ずお守りください

警告

■器具の取り付けは、説明書に従い確実にを行う



取り付けに不備があると、火災・感電・落下によるけがのおそれがあります。

必ず守る

■交流100～242Vで使用する



過電圧を加えると過熱し、火災・感電のおそれがあります。

必ず守る

■電源線は端子台の差込み穴の奥まで確実に差し込む



差し込みが不完全な場合、火災・感電のおそれがあります。

必ず守る

■次のような場所には取り付けない



禁止

火災・感電・落下によるけがのおそれがあります。

- ・不安定な場所
- ・補強のない薄い場所
(ベニヤ板や石膏ボードなど)
- ・傾斜した天井や壁面・床面

●この器具は水平天井面取り付け専用です。

■150Vを超える電源電圧で使用される場合、接地工事を行う



アース線接続

接地工事は、電気設備の技術基準に従い確実に行ってください。
接地が不完全な場合、感電のおそれがあります。

注意

■浴室など湿気の多い場所や、屋外で使用しない



水ぬれ禁止

火災・感電の原因となることがあります。
●この器具は防湿、防雨型ではありません。

■調光機能が付いた壁スイッチと組み合わせて使用しない



禁止

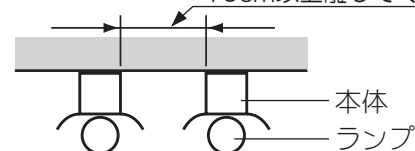
火災の原因となることがあります。
●調光器の取り外しが必要です。

■器具を密集して取り付けない



必ず守る

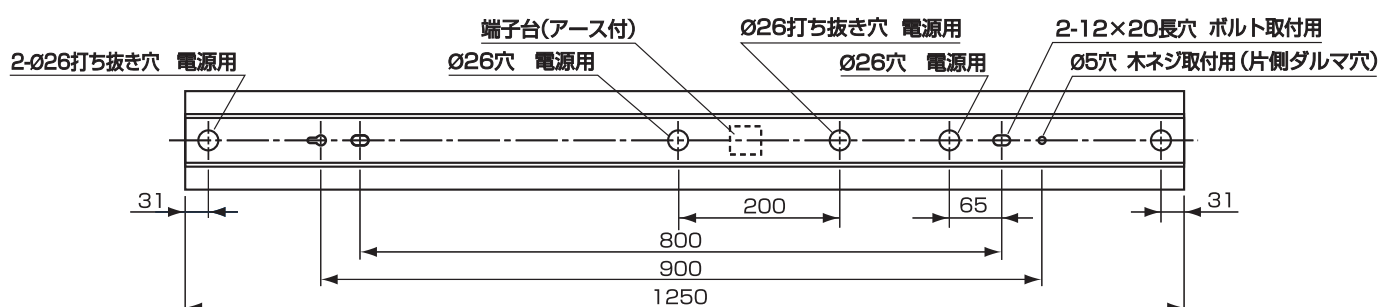
密集させて取り付けると、過熱により故障の原因となります。
10cm以上離してください。



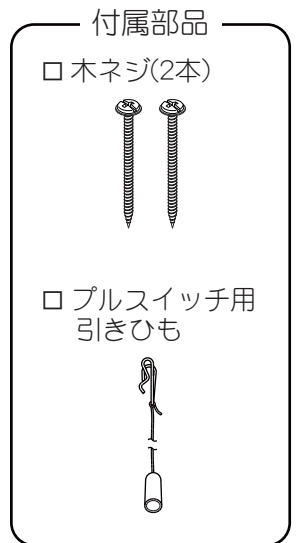
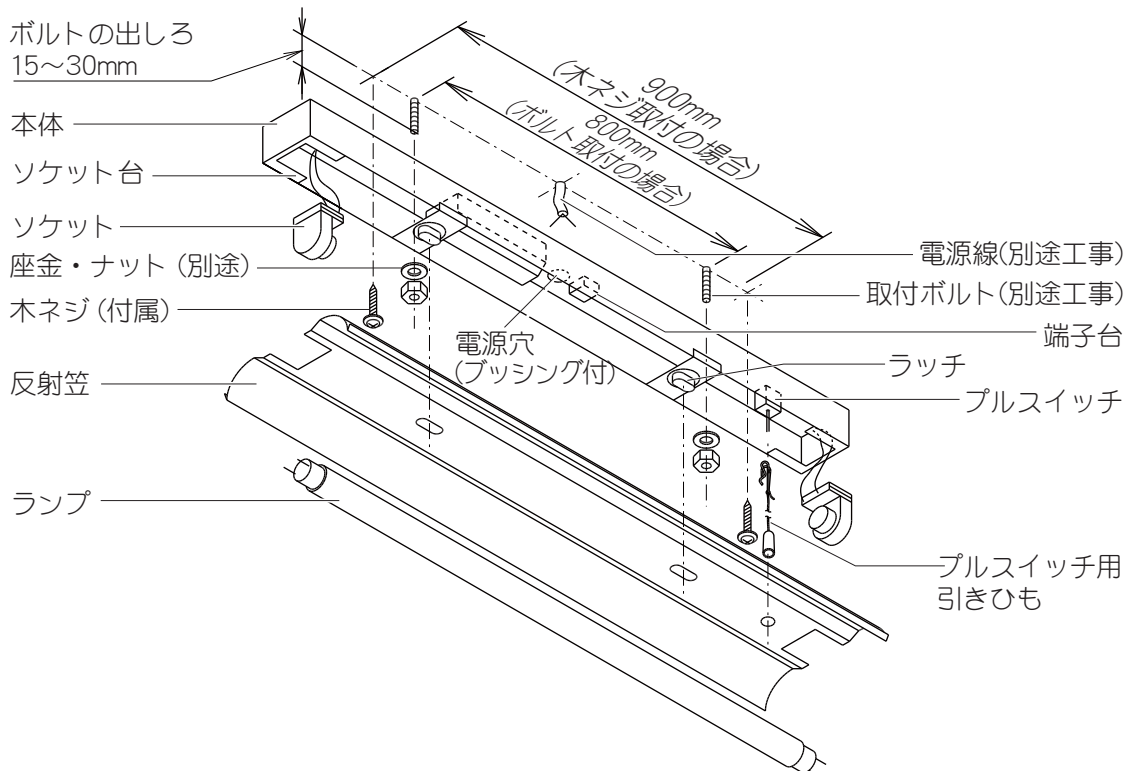
使用上のご注意

- 電波の弱い場所（山間部、鉄筋建物内など）では、室内アンテナ使用のテレビやラジオに影響することがあります。
- 照明器具のきわめて近くでは、他の機器（エアコンなど）のリモコンが動作しにくくなる場合があります。
- 冬場など周囲の温度が低い場合、明るくなるまで時間がかかったり、点灯直後にちらつきが発生することがあります。

器具取付寸法図



各部のなまえ

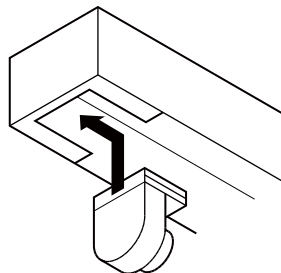


照明器具を取り付ける

安全のため、電源を切ってから行ってください

1 ソケットを取り付ける

- ソケットをソケット台にスライドさせ取り付けてください。



2 本体の電源穴から電源線を通す

- 器具中央以外の電源穴を使用する場合は、器具中央の電源穴に取り付いているブッシングを取り外し、使用する電源穴に取り付けてください。(電源穴の配置は 2ページ「器具取付寸法図」参照)



警告

ブッシングは確実に取り付けてください。
取り付けに不備があると、火災・感電の原因となります。

3 補強材のある場所に、木ネジ(2本)または取付ボルト(2本)で本体を取り付ける

- 木ネジは付属の木ネジをご使用ください。
- 取付ボルトは、W3/8かM10をご使用ください。



注意

取り付けが不完全な場合
器具落下の原因となります。

(次ページにつづく)

4 端子台に電源線を接続する

- 電源線を確実に差し込んでください。

アース線用端子

端子台

解除ボタン
(アース接続解除用)

送り電源線用端子

保護シート

※送り電源線、アース線を接続する場合は、保護シートをはがしてから接続を行ってください。

確実に差し込む

アース線
(電源電圧が150Vを超える場合)

N側 (電源線の白色側を接続)

電源線

電源線用端子

解除ボタン
(電源接続解除用)

適合電線：φ 1.6, 2.0単線
VVVFケーブル

電源線、アース線

10～14mm

警告 電源線、アース線は上図の位置に確実に差し込んでください。接続に誤りがあると火災・感電の原因となります。

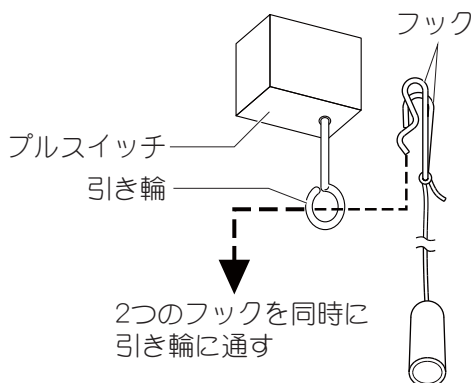
器具の取り替え等で電源線やアース線を外す場合・マイナスドライバー等で解除ボタンを押しながら電源線やアース線を引き抜く

- 150Vを超える電源電圧で使用される場合は接地工事が必要です。端子台のアース線用端子からD種（第三種）接地工事を行ってください。
- 端子台の容量は20Aです。

警告 容量オーバーの場合、火災の原因となります。

5 プルスイッチ用引きひもをプルスイッチに接続する

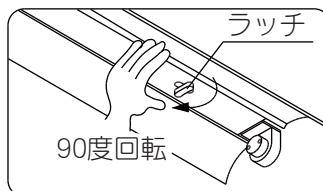
- プルスイッチの引き輪にプルスイッチ用引きひものフックを引っ掛ける。



6 反射笠を本体に取り付ける

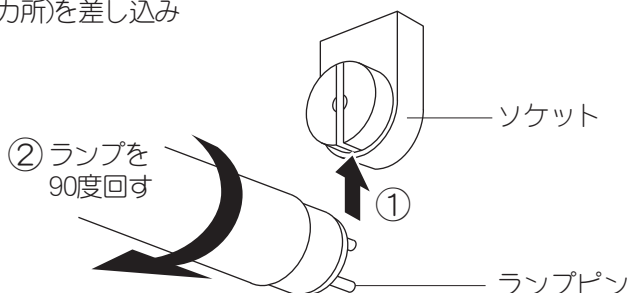
- プルスイッチ用引きひもを反射板に通し、本体のラッチを90度回転して、反射笠を確実に取り付けてください。

注意 取り付けが不完全な場合反射笠落下の原因となります。



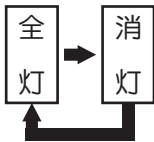
7 ランプを取り付ける

- ①ソケット(2カ所)にランプピン(2カ所)を差し込み
- ②ランプを90度回す



点灯順序

プルスイッチ用引きひもを引くたびに、点灯状態が下図のように切り替わります。



パナソニック 電工 お客様ご相談窓口のご案内

修理・お手入れ・お取り扱い・工事などのご相談は、まずお問い合わせの販売店・工事店へ申し付けください。

・転居や贈答品などでお困りの場合は、商品名・品番をご確認の上、下記窓口へ

修理・部品などのご相談は

修理ご相談センター

ナビダイヤル (全国共通番号)  **0570-081-365** ハイ 365日
全国どこからでも市内通話料金でご利用いただけます。

365日/受付9時～20時

ただし、携帯電話・PHS・IP/光電話等は下記の電話番号へおかけください。

大阪 ☎ 06-6906-1090 名古屋 ☎ 052-551-7900 (転)

札幌 ☎ 011-261-6401 (転) 福岡 ☎ 092-622-0531 (転)

東京 ☎ 03-5392-7190 (転)

(転)印は大阪へ自動転送になり、拠点から大阪までの転送通信料金は弊社負担です。
ご注意 所在地、電話番号、受付時間などが変更になることがありますので、
あらかじめご了承ください。

※ご相談窓口における個人情報のお取り扱い

パナソニック電工株式会社およびその関係会社は、お客様の個人情報やご相談内容を、ご相談への対応や修理、その確認などのために利用し、その記録を残すことがあります。

また、折り返し電話させていただくための、ナンバー・ディスプレイを採用しています。

なお、個人情報を適切に管理し、修理業務等を委託する場合や正当な理由がある場合を除き、第三者に提供しません。

お問い合わせは、ご相談された窓口にご連絡ください。

使いかた・お買い物などのご相談は

パナソニック お客様ご相談センター

365日/受付9時～20時

電話 フリーダイヤル  **0120-878-365** パナは 365日

携帯電話・PHS・IP/光電話でのご利用は・06-6907-1187

FAX フリーダイヤル  **0120-878-236**

〈無料修理規定〉

〈無料修理規定〉

- 取扱説明書、本体貼付ラベル等の注意書に従った使用状態で保証期間内に故障した場合には、無料修理をさせていただきます。
(イ) 無料修理をご依頼になる場合には、お買い上げの販売店にお申しつけください。
(ロ) お買い上げの販売店に無料修理をご依頼になれない場合には、お客様ご相談窓口にご相談ください。
(ハ) この商品は、出張修理をさせていただきますので、修理に際し、本書をご提示ください。
- ご転居の場合の修理ご依頼先は、お買い上げの販売店またはお客様ご相談窓口にご相談ください。
- ご贈答品等でご保証書に記入の販売店で無料修理をお受けになれない場合には、お客様ご相談窓口にご相談ください。
- 保証期間内でも次の場合には原則として有料にさせていただきます。
(イ) 使用上の誤り及び不当な修理や改造による故障及び損傷
(ロ) お買い上げ後の取付場所の移設、輸送、落下等による故障及び損傷
(ハ) 火災、地震、水害、落雷、その他天災地変及び公害、塩害、ガス害(硫化ガスなど)、異常電圧、指定外の使用電源(電圧、周波数)などによる故障及び損傷
(ニ) 車両、船舶等に搭載された場合に生ずる故障及び損傷
(ホ) 一般家庭用以外(例えば業務用等)に使用された場合の故障及び損傷
(ヘ) 本書のご提示がない場合
(ト) 本書にお買い上げ年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合、あるいは字句を書き替えられた場合
(チ) 離島または離島に準ずる遠隔地へ出張修理を行う場合の出張に要する実費
- 本書は日本国内においてのみ有効です。
- 本書は再発行いたしませんので大切に保管してください。
- お客様ご相談窓口は、取扱説明書をご参照ください。

修理メモ

※お客様にご記入いただいた個人情報(保証書控)は、保証期間内の無料修理対応及びその後の安全点検活動のために利用させていただきます場合がございますのでご了承ください。


※この保証書は、本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。従ってこの保証書によって、保証書を発行している者(保証責任者)、及びそれ以外の事業者に対するお客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理についてご不明の場合は、お買い上げの販売店またはお客様ご相談窓口にお問い合わせください。

※保証期間経過後の修理や補修用性能部品の保有期間については、取扱説明書をご覧ください。

※This warranty is valid only in Japan.

●〈照明器具〉安全チェックシート●

※チェック欄が足りない場合はコピーしてお使いください。

| | 安全点検項目 | 点検結果(該当には○) | | | | | 処置手順 |
|--|---------------------------------|-------------|---|---|---|---|---|
| | | / | / | / | / | / | |
|  このような症状はありませんか | 1. スイッチを入れても、時々点灯しないときがある。 | | | | | | ○印があるときは危険な状態になっていますので使用を中止し故障や事故の防止のためお取り替えをおすすめします。 |
| | 2. プラグ、コードや本体を動かすと点滅する。 | | | | | | |
| | 3. プラグやコードなどが異常に熱い。 | | | | | | |
| | 4. こげくさい臭いがする。 | | | | | | |
| | 5. 点灯させたときに漏電ブレーカが動作することがある。 | | | | | | |
| | 6. コード、ソケット、配線器具に傷みやひび割れ、変形がある。 | | | | | | |
| | 1. 購入後、10年以上経過している。 | | | | | | ○印があるときはお買い上げ店にご相談ください。 |
| | 2. ランプを交換しても点灯するまで時間がかかる。 | | | | | | |
| | 3. カバーなどに変色・変形がある。 | | | | | | |
| | 4. 塗装面にふくれ、ひび割れがある。または錆が出ている。 | | | | | | |
| | 5. 器具取付部に変形・ガタツキ・ゆるみなどがある。 | | | | | | |

上記点検項目以外でも不具合があれば、販売店等の専門家にご相談ください。

ランプを交換する

電源を切って、ランプやその周辺が冷めてから行ってください

- ランプの明るさが低下したり、消灯や点滅を繰り返すとランプの寿命です。
パナソニック製ランプをお求めください。
- 本体表示に従って、右記の指定されたランプをご使用ください。

使用可能ランプ

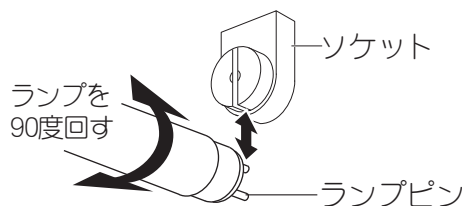
FHF32EX
FLR40S(/36)^(注)
FL40S(SS/37)

<取り外しかた>
ランプを90度回し、
ソケット(2カ所)から引き抜く。

<取り付けかた>
ソケット(2カ所)に
ランプピン(2カ所)を差し込み、
ランプを90度回す。

(注)

ラピットスタート形の低消費電力形ランプ（FLR40S/36）を組み合わせてご使用される場合、
冬場などの周囲の温度が低い場合には、点灯直後に移動縞（ムービングストライエーション現象）が
発生することがあります。
ランプが温まりますと自然に収まりますのでご了承ください。



お手入れについて

電源を切って、ランプやその周辺が冷めてから行ってください

- 明るく安全に使用していただくため、定期的（6カ月に1回程度）に清掃してください。
汚れがひどい場合は、石けん水に浸した布をよく絞ってふき取り、乾いたやわらかい布で仕上げてください。
- シンナー、ベンジンなどの揮発性のものでふいたり、殺虫剤をかけたりしないでください。変色、破損の原因となります。

仕様

付属ランプの品名は、ランプに表示しています。ご確認ください。

| 使用電圧 | 周波数 | 消費電力 | 付属ランプ |
|-------------|-----------|------|------------------|
| AC100V～242V | 50/60Hz共用 | 34W | 32形Hf蛍光灯・FHF32EX |

- パルック蛍光灯40形(FL40SS、FLR40S)、直管蛍光灯<ハイライト>40形(FL40S)も使用できます。
その場合、付属ランプ使用時と比べて、明るさが低下します。

保証とアフターサービス (よくお読みください)

修理・お取り扱い・お手入れなどのご相談は…
まず、お買い上げの販売店へお申し付けください。

転居や贈答品などでお困りの場合は…

- 修理は、「修理ご相談センター」へ！
- その他は、「お客様ご相談センター」へ！

■保証書（左記をご覧ください）

保証書は、必ず「販売店名、購入日」などの記入を必ず確かめ、
お買い上げの販売店からお受け取りください。

よくお読みのと、保管してください。

保証期間はお買い上げ日より1年間です。

但し、安定器については3年間です。（ランプなどの消耗品は除きます。）

※保証の例外 24時間連続使用など、1日20時間以上の長時間
の使用の場合、保証期間は半分となります。

■補修用性能部品の保有期間 **6年**

この照明器具の補修用性能部品（電気部品）を製造打ち切り後
最低6年間保有しています。

注）補修用性能部品とは、機能を維持するために必要な部品です。

修理を依頼されるとき

ご連絡いただきたい内容

①製品名 ②品番 ③お買い上げ日 ④異常の状況(できるだけ具体的に)

- 保証期間中は、保証書の規定に従って、出張修理をさせていただきます。

- 保証期間を過ぎているときは、修理すれば使用できる
製品については、ご要望により修理させていただきます。

- 修理料金は次の内容で構成されています。

技術料 診断・修理・調整・点検などの費用です。

部品代 修理に使用した部品および補助材料代です。

出張料 ご依頼により技術者を派遣する費用です。

パナソニック電工株式会社 インテリア照明事業部

〒571-8686 大阪府門真市門真1048

HH4462EP-T3A ©Panasonic Electric Works Co., Ltd. 2008 N0309-00

(キリトリ線)